

**町長新年あいさつ**

**精華町長 木村 要**

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。平素は精華町行政の推進にご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。



100年に一度といわれる未曾有の金融危機は最悪期を脱したといわれていますが、中東のドバイショック（ドバイ首長国の政府系持ち株会社の債務返済繰り延べ問題）も重なって、急速な円高の進行と株価の下落をもたらしている一方、景気の反発力は弱く、デフレ経済がスパイラルの方向にあると、危惧する声も出ています。精華町を取り巻く経済・社会環境も同様に厳しく、財政運営は綱渡りの対応を強いられています。

昨年9月定例議会で、私は平成15年10月の町長就任以来取り組んできた行財政改革の成果と課題を次のように総括しました。

「就任当時は、小泉内閣による三位一体改革（税源移譲・補助金削減・地方交付税見直し）が具体化し、町財政は八方ふさがりの大変な状況でした。この危機を乗り越えることが私の責務であり、自ら範を示すと協力を呼びかけ、『入るを量りて出ざるを制す』を基本に、すべての事業の総点検・縮小、行政組織・機構の見直し、人件費の圧縮などを行いました。

幸い町民各位のご理解とご協力をいただき、住民サービスを維持しながら改革を実行することができ、川西小学校の改築など必要な投資を行うことができました」と、お話ししました。

民主党内閣が誕生したからといって、厳しい地方財政の状況は変わりません。引き続いて、財政健全化への取り組みを進め、「ふるさととは、ここ（精華町）と誇れるまち」づくりに全力を注ぎます。

精華町シルバー人材センターの会員の皆様には、一貫して町行政を支援していただき感謝しています。同センターの運営も順調に推移しているようで、喜んでいきます。今年も、センターと町の連携を強め、地域の発展を図りたいと考えています。

精華町シルバー人材センターのますますの発展と会員のみなさまのご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。

**シルバーボランティアの日**

シルバー人材センターでは毎年10月にシルバーの日を定めてボランティア活動を実施しています。

今年は10月9日（金）に祝園駅の連絡橋とその周辺の清掃ということで参加者を募り、祝園駅バスターミナル、東口と駅前広場駐輪場の清掃活動を行いました。参加会員は13名でした。



ゴミの分別に注意しながらゴミ拾いを重点的に行い、所どころ草引きをしました。最後に集まったゴミを会員が分別して終了しました。ゴミの量は軽トラック荷台に満載となりました。

また、この日は木村町長も参加され、一緒に清掃活動を行いました。

